



大阪大学  
OSAKA UNIVERSITY

2024年3月15日

## 第79回 青雲塾 報告

<https://www.seiunkai.net/kouryu/seiunjuku/list.html>

青雲塾担当 山西雅人 (30期)

1. 開催日 2024年3月2日 (土)
2. 場 所 大阪大学中之島センター セミナー室 6F  
<https://www.onc.osaka-u.ac.jp/>
3. 演 題 「意外と知らない食品表示の話」  
～遺伝子組換え食品、ゲノム編集技術応用食品の巻～

#### 4. 講師プロフィール

菅 聡一郎 (すが そういちろう) 弁護士・わかば総合法律事務所

大阪大学法学部卒 (40期)

平成8年弁護士登録 (大阪弁護士会)、平成12年わかば総合法律事務所開設。

大阪弁護士会消費者保護委員会委員 [第4部会 (安全分野)]

大阪弁護士会公益通報者支援委員会委員

日弁連消費者問題対策委員会委員 [PL・公益通報部会、食品安全部会]

大阪大学大学院高等司法研究科招へい教授

<http://www.lawschool.osaka-u.ac.jp/about/teacher/suga.html>

大阪弁護士協同組合常務理事

大阪府食の安全安心推進協議会委員 (平成23年～平成27年)

大阪府食品健康被害防止審議会委員 (令和2年～)

内閣府消費者委員会 (食品表示部会) 臨時委員 (平成28年～)

消費者庁 食品添加物の不使用表示に関するガイドライン検討会委員 (令和3年2月～令和4年3月)

弁護士登録当初から、製品・食品・住宅等の安全問題に取り組み、主として消費者側の立場からPL (製造物責任) 被害救済等の事件を数多く担当。主な大規模訴訟弁護団事件には、雪印乳業低脂肪乳集団食中毒被害者救済弁護団、茶のしずく石鹼小麦アレルギー被害者救済弁護団、カネボウ美白化粧品白斑被害者救済弁護団など。食品分野では、内閣府消費者委員会臨時委員 (食品表示部会) として、昨今の食品表示の在り方の問題にも取り組んでいる。

## 5. 講師から

日々悩みながら取り組んでいる食品表示の在り方について、その一端を母校のみなさまに披露する貴重な機会をいただきました。朝早くから熱心にお聴きくださり一緒に考えていただき、大変感謝致しております。

消費者であるみなさまが食品表示に望まれることや実際の食品選択等には、それぞれのお考えがあらうかとは思いますが、私のお話、これからのみなさまの食生活にとって少しでも参考にしていただける部分がありましたら大変嬉しく存じます。面白かったとのありがたいお声も頂戴しました。テーマはまだまだいろいろあります。是非ますますご関心を深めていただき、また情報提供と一緒に考えていただける場を与えていただけたら幸甚です。

ありがとうございました。

## 6. 写真



講師の菅弁護士



講義の様子 1



講義の様子 2



講義の様子 3



会場の大阪大学中之島センター